

【NEWS RELEASE】

2025年10月6日

各 位

株式会社三井住友フィナンシャルグループ

社内向け汎用型 AI アシスタントツール「SMBC-GAI」への
RAG 技術を活用した社内情報検索機能の導入について

株式会社三井住友フィナンシャルグループ（執行役社長グループ CEO：中島 達、以下、当社グループを総称して「SMBC グループ」）は、社内向け汎用型 AI アシスタントツール「SMBC-GAI」において、社内情報を効率的に検索および参照できる機能を新たに搭載しました。

本機能は、RAG（※）技術を活用することで、従業員が必要な情報に迅速にアクセスできる環境を実現します。まずは、株式会社三井住友銀行（頭取 CEO：福留 朗裕）の従業員向けに導入し、今後 SMBC グループ各社への展開も検討してまいります。

（※）RAG とは、Retrieval-Augmented Generation の略。AI があらかじめ学習した情報群から関連性の高い情報を検索および参照し、それを基に自然言語で回答を生成する技術。従来の生成型 AI に比べ、より正確かつ文脈に即した回答を生成することが可能。

「SMBC-GAI」は、2023 年 7 月のリリース以降、社内の声も取り入れながら、順次機能レベルアップを実施してまいりました。今回 RAG 技術の活用にあたっては、社内規程や通達、業務マニュアルなど、約 130 万件に亘るファイルを対象に、体系的なインデックス化を実施し、「SMBC-GAI」上で横断的に検索および参照ができる機能を開発しました。国内企業における RAG 技術の活用事例としては、学習ファイルの量や使用人数において最大級の規模となります。

今回の取り組みにより、「SMBC-GAI」は膨大な社内情報を検索から回答生成まで一気通貫で処理できるようになるため、従業員は一つのインターフェースから必要な情報を迅速に取得することが可能となります。また、回答生成時に参照元を提示することで根拠の追跡も可能です。

今後も、従業員の幅広いニーズに対応する様々なレベルアップを図り、お客さまへの提供するサービスの高度化に繋げるとともに、「SMBC-GAI」を多様な分野に活用できる金融 AI へと推し進めてまいります。

以 上